

(第3回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 6年 9月30日
契約業者名	中央開発(株) 沖縄支店
契約業者の住所	沖縄県浦添市牧港5-6-2
業務の名称	令和5年度名護東道路1号トンネル地質調査(その1)業務
業務場所	北部国道事務所管内
業種区分	地質調査業務
業務概要 (変更した内容について記述する)	別紙のとおり
履行期間(自)	令和 5年 8月24日
履行期間(至)	令和 6年 9月30日
変更前の契約金額	41,855,000円 (税込み)
変更金額	12,870,000円 (税込み)
変更後の契約金額	54,725,000円 (税込み)
変更理由	別紙のとおり

契約変更理由書

業務名 令和5年度名護東道路1号トンネル地質調査(その1)業務(第3回変更)

本業務は、令和5年8月23日付けで、中央開発(株)沖縄支店と契約締結し、鋭意業務遂行中であるが、当初の契約内容を施工するうえで、業務発注後に明らかになった下記理由のとおり、本業務で施工することが不可欠であることから変更するものである。

記

1. 機械ボーリング

- 1) 現地調査時に推定深度付近で破砕帯が確認されたため、ボーリング掘削長を延伸し、掘止(N値50以上5m確認)とするため増工する。
- 2) コア判定の結果、当初想定していた岩種区分と異なったため、岩種区分について変更のために減工及び増工を行った。

2. サウンディング及び原位置試験

- 1) 機械ボーリングの変更に伴い、標準貫入試験、孔内水平載荷試験、湧水圧試験、速度検層を増工する。

3. 水位観測孔設置

- 1) 当初は別途水門調査を予定されておりその際に水位観測孔の設置が検討されていたが、調整の結果、今回のボーリング時に設置することとなったため、トンネル施工による地下水の影響把握(水門調査)を目的に水位観測孔(1号トンネルB05)を設置のために増工する。

4. その他試験

- 1) 調査孔増工(1号トンネルB06)に伴い、岩石の密度試験および圧縮強度試験の数量を追加する必要があるため、当初予定の9回から13回に増工する。
- 2) 現地調査の結果、本調査地山には自然由来の特定有害物質(重金属)を含む可能性があったため、重金属試験を行い周辺環境への影響を確認するため科学試験を増工する。

5. 工期は第2回設計のとおり令和6年9月30日までとする。

以上